

登録有形民俗文化財

秋田南外の仕事着（あきたなんがいのしごとぎ）

1. 員数 341点
2. 所在地 秋田県大仙市南外字松木田193-1
大仙市南外民俗資料交流館内
3. 所有者 大仙市
4. 登録基準 有形の民俗文化財であって、その目的、内容等が歴史的変遷、時代的特色、地域的特色、技術的特色、生活様式の特徴又は職能の様相を示すもの

5. 説明

本資料は、大仙市南外民俗資料交流館に収蔵されている仕事着で、旧南外村が昭和51年頃から収集を進めてきたものである。南外地域は、秋田県南部の大仙市西部に位置し、稲作を中心とした農業を生業として生活を営んできた地域である。

本件には、頭に被るナガテヌグイ、タナなどの被り物類をはじめ、ハダコ、ウデノギジブ、テッポウジブ、ハッピーなどの上衣類、メダレ、ウデノギと呼ばれる前掛け・手甲・帯類、そして脚絆類、ツマゴ、アグドマキと呼ばれる履物類などがあり、明治以降この地区の人びとが用いてきた仕事着がそろっている。

